

1. 夏の思い出 作詞江間章子・作曲中田義直

一、夏がくれば 思い出す

はるかな尾瀬(おぜ) 遠い空  
霧のなかに うかびくる  
やさしい影 野の小径(こみち)  
水芭蕉(みずばしょう)の花が咲いている  
夢見て咲いている水のほとり  
石楠花(しゃくなげ)色に たそがれる  
はるかな尾瀬 遠い空

二、夏がくれば 思い出す

はるかな尾瀬 野の旅よ  
花のなかに そよそよと  
ゆれゆれる 浮き島よ  
水芭蕉の花が 匂っている  
夢みて匂っている水のほとり  
まなこつぶれば なつかしい  
はるかな尾瀬 遠い空

2. 星に願いを ディズニー映画「ピノキオ」  
ネッド・ワシントン作詞・リー・ハーラン作曲

輝く星に心の夢を  
祈ればいつか叶うでしょう  
きらきら星は不思議な力  
あなたの夢を満たすでしょう  
人は誰もひとり  
哀しい夜を過ごしてる  
星に祈れば淋しい日々を  
光り照らしてくれるでしょう

3. 空がこんなに青いとは

作詞岩谷時子・作曲野田暉行

一、知らなかつよ 空がこんなに青いとは

手をつないで歩いて行って  
みんなであおいだ空 ほんとに青い空  
空は教えてくれた  
大きい心を持つように  
友だちの手をはなさぬように

二、知らなかったよ 空がこんなに青いとは

なぜかしら悲しくなって  
ひとりで見上げた空 とっても青い空  
空は聞かせてくれた

風にも負けない雲の歌  
ひとりでも もうなかないように

4. 雨降りお月さん 作詞野口雨情・作曲中山晋平

一、雨降りお月さん 雲の蔭(かげ)

お嫁にゆくときゃ 誰とゆく  
一人で傘(からかさ) さしてゆく  
傘(からかさ)ないときゃ 誰とゆく  
シャラ シャラ シャン シャン  
鈴つけた  
お馬にゆられて ぬれてゆく

二、いそがにゃお馬よ 夜が明ける

手綱(たづな)の下から  
チョイと見たりゃ  
お袖(そで)でお顔を かくしてる  
お袖はぬれても 干(ほ)しゃかわく  
雨降りお月さん 雲の蔭(かげ)  
お馬にゆられて ぬれてゆく

5. さとうきび畑 作詞・作曲寺島直彦

ざわわ ざわわ ざわわ①  
広いさとうきび畑は②  
ざわわ ざわわ ざわわ③  
風が通りぬけるだけ④  
今日もみわたすかぎりに  
緑の波がうねる 夏の陽ざしの中で

①②③④繰り返し  
むかし海の向こうから  
いくさがやってきた 夏の陽ざしの中で

①②③④繰り返し  
あの日鉄の雨にうたれ  
父は死んでいった 夏の陽ざしの中で

①②③④繰り返し  
そして私の生まれた日に  
いくさの終わりがきた  
夏の陽ざしの中で  
①②③④繰り返し

6. キエフのとり之歌 ウクライナ民謡

木内宏治作詞

- 一、果てなき空のかなた いとしい鳥は飛ぶ  
丘に一人たたずみ 過ぎにし日を思う  
心にしみる鳥の声 白鳥よ鶴よ  
やさしき人は今いずこ 教えておくれ  
あ…… あ……あ……あ……
- 二、夜霧にしずむ森よ ほの暗き谷間よ  
うたごえ川面をゆく わが思いを乗せて  
鶴のうたごえによせて とどけよ愛の歌  
やさしき人は今いずこ 教えておくれ  
Hum…… Hum……Hum……Hum……

7. みかんの花咲く丘 作詞加藤省吾・海沼実作曲

- 一、みかんの花が 咲いている  
思い出の道 丘の道  
はるかに見える 青い海  
お船がとおく 霞(かす)んでる
- 二、黒い煙(けむり)を はきながら  
お船はどこへ 行くのでしょうか  
波に揺(ゆ)られて 鳥のかげ  
汽笛がぼうと 鳴りました
- 三、何時か来た丘 母さんと  
一緒に眺(なが)めた あの島よ  
今日も一人で 見ていると  
やさしい母さん 思われる

8. ホール・ニュー・ワールド

作詞 Tim Rice・訳詞湯川れい子・作曲 Alan Menken

ディズニー映画「アラジン」

見せてあげよう 輝く世界  
プリンセス 自由の花を ホラ  
目を開いて この広い世界を  
魔法のじゅうたんに 身をまかせ  
おおぞら 雲は美しく  
誰も僕ら 引きとめ しばらくはしない  
  
おおぞら 目はくらむけど  
ときめく胸  
初めて あなた見せてくれたの  
すばらしい世界を

すてきすぎて 信じられない  
きらめく星は ダイヤモンドね

ア・ホール・ニュー・ワールド  
目を開いて 初めての世界  
こわがらないで  
ながれ星は ふしぎな  
夢に満ちているのね

星の海を 新しい世界  
ふたりきりで明日を  
一緒に見つめよう

このままふたりが 素敵な世界を  
見つめて あなたと いつまでも

9. 上を向いて歩こう 作詞永六輔・作曲中村八大

上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
思い出す 春の日 一人ぼっちの夜

上を向いて歩こう  
にじんだ星をかぞえて  
思い出す 夏の日 一人ぼっちの夜

幸せは 雲の上に  
幸せは 空の上に

上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
泣きながら 歩く 一人ぼっちの夜  
思い出す 秋の日 一人ぼっちの夜

悲しみは星の影に  
悲しみは月の影に

上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
泣きながら 歩く 一人ぼっちの夜

10. 見上げてごらん夜の星を

作詞永六輔・作曲いずみたく

見上げてごらん 夜の星を 小さな星の  
小さな光が ささやかな幸せを歌ってる  
  
見上げてごらん 夜の星を僕らのように  
名もない星が

ささやかな幸せを祈ってる  
手をつなごう僕と 追いかけてよう夢を  
二人なら苦しくなんかないさ

見上げてごらん 夜の星を 小さな星の  
小さな光が ささやかな幸せを 歌ってる

見上げてごらん 夜の星を 僕らのように  
名もない星がささやかな幸せを祈ってる  
ささやかな幸せを祈ってる

#### 11. 花は咲く 作詞岩井俊二・作曲菅野よう子

真っ白な雪道に 春風香る  
わたしはなつかしい あの街を思い出す

叶えたい夢もあった  
変わりたい自分もいた  
今はただなつかしい あの人を思い出す

誰かの歌が聞こえる 誰かを励ましてる  
誰かの笑顔が見える  
悲しみの向こう側に

花は 花は 花は咲く①  
いつか生まれる君に②  
花は 花は 花は咲く①  
わたしは何を残しただろう③

夜空の向こうの 朝の気配に  
わたしは懐かしい あの日々を思い出す

傷ついて傷つけて 報われず  
泣いたりして  
今はただ愛おしい あの人を思い出す

誰かの想いが見える 誰かと結ばれてる  
誰かの未来が見える  
悲しみの向こう側に

花は 花は 花は咲く①  
いつか生まれる君に②  
花は 花は 花は咲く①  
わたしは何を残しただろう③

①②①③繰り返す

花は 花は 花は咲く  
いつか生まれる君に

花は 花は 花は咲く  
いつか恋する君のために

#### 12. シャボン玉 作詞野口雨情・作曲中山晋平

シャボン玉 とんだ 屋根までとんだ  
屋根までとんで こわれて消えた

シャボン玉 消えた 飛ばずに消えた  
うまれてすぐに こわれて消えた

風 風 吹くな シャボン玉 とぼそ

#### 13. MacDonald じいさん アメリカ民謡 日本語曲名「ゆかいな牧場」

マクドナルドじいさんの  
イー アイ イー アイ オー  
牧場にはウシ  
イー アイ イー アイオー  
ウシはなんて鳴く?  
ニャーニャー? ブーブー? モーモー?  
こっちでモー あっちでモー  
こっちで あっちで どこでもモー

マクドナルド牧場  
イー アイ イー アイオー  
牧場にはウマ  
イー アイ イー アイオー  
ウマはなんて鳴く?  
ワンワン? モーモー? ヒヒーン?  
こっちでヒヒーン あっちでヒヒーン  
こっちで あっちで どこでもヒヒーン

マクドナルド牧場  
イー アイ イー アイオー  
牧場にはブタ  
イー アイ イー アイオー  
ブタはなんて鳴く?  
ガーガー? チュンチュン? ブーブー?  
こっちでブーブー あっちでブーブー  
こっちで あっちで どこでもブーブー

#### 14. 茶摘み 文部省唱歌

一、夏も近づく 八十八夜  
野にも山にも 若葉が茂る

あれに見えるは 茶摘じゃないか  
あかねだすきに 菅(すげ)の笠

二、ひよりつづきの 今日此の頃を  
心のどかに 摘みつつ歌う  
摘めよ摘め摘め 摘まねばならぬ  
摘まにゃ日本の 茶にならぬ

### 15. 10 人のインディアン

作詞・作曲セプティマス・ウィナー(アメリカ)

One little,two little, three little Indians  
Four little, five little, six little Indians  
Seven little,eight little,nine little,Indians  
Ten little Indian boys  
  
Ten little,nine little,eight little Indians  
Seven little, six little, five little Indians  
Four little,three little,tow little Indians  
One little Indian boy

### 16. さんぽ 「となりのトトロ」

作詞中川李枝子・作曲久石譲

歩こう歩こう わたしは元気①  
歩くの大好き どんどん行(い)こう②  
坂道 トンネル 草っぱら  
いっぽん橋に でこぼこ砂利道  
くもの巣くぐって 下り道

①②繰り返し

ミツバチ ブンブン 花ばたけ  
日なたにトカゲ ヘビは昼寝(ひるね)  
バッタが飛んで 曲がり道

①②繰り返し

キツネも タヌキも 出たおいで  
探険(たんけん)しよう 林のおくまで  
友だちたくさん うれしいな

### 17. 君をのせて 「天空の城ラピュタ」

作詞宮崎駿・作曲久石譲

あの地平線 輝くのは  
どこかに君をかくしているから  
たくさんの灯(ひ)が なつかしいのは  
あのどれかひとつに 君がいるから

さあ でかけよう ひとときのパン  
ナイフ ランプ かぼんにつめこんで

父さんが残した熱い想い①

母さんがくれたあのまなざし②

地球はまわる君をかくして③

輝く瞳きらめく灯(ともしび)④

地球はまわる君をのせて⑤

いつかきっと出会うぼくらをのせて⑥

①②③④⑤⑥繰り返し

### 18. あめふりくまのこ

作詞鶴見正夫・作曲湯山昭

おやまに あめが ふりました  
あとから あとから ふってきて  
ちょろちょろ おがわが できました  
いたずら くまのこ かけてきて  
そうっと のぞいて みてました  
さかなが いるかと みてました

なんにも いないと くまのこは  
おみずを ひとつち のみました  
おててで すくって のみました  
それでも どこかに いるようで  
もいちど のぞいて みてました  
さかなを まちまち みてました

なかなか やまない あめでした  
かさでも かぶって いましょと  
あたまに はっぱを のせました

### 川越の歌 (No.19~21)

#### 19. 河童の伊勢まいり

作詞柿沼宏・作曲小林範子

一、カッパ カッパ カッパカパア  
カッパ カッパ カッパカパア

(三部輪唱 繰り返し)

おいらは小畔(こあぜ)の 小次郎河童  
いたずら好きの 川の主  
仲よしこよしの 三匹で  
お伊勢まいりと しゃれこんだ  
カッパ カッパ カッパカパア  
(繰り返し)

二、カッパ カッパ カッパカパア  
カッパ カッパ カッパカパア  
(三部輪唱 繰り返し)

おいらは伊草の 袈裟坊(けさぼう)河童  
しっかり者の 川の主  
たにしのふたに 術(じゅつ)をかけ  
小判にみせて ふるまった  
カッパ カッパ カッパカパア  
(繰り返し)

三、カッパ カッパ カッパカパア  
カッパ カッパ カッパカパア  
(三部輪唱 繰り返し)

おいらは小沼(こぬま)の かじ坊河童  
ひょうきん者の 川の主  
いんちきばれて 逃げかえり  
二度と旅など 出なかった  
カッパ カッパ カッパカパア  
(繰り返し)

## 20. 雪塚稲荷さん 作詞柿沼宏・作曲小林範子

雪がこんこん ふる町に  
白いきつねが まよいこむ  
町のいたずら こどもたち  
棒でたたいて いじめっこ  
天罰てきめん 大あたり  
  
親子ともども おどろいて  
ごめんなさいね きつねさん  
社(やしろ)にまつり 神とした  
こわい火の玉 出なくなり  
町じゅう商売 町じゅう商売  
町じゅう商売 大はんじょう

## 21. だいだらぼっち

作詞柿沼宏・作曲小林範子

一、山をつくった 神さまは  
だいだらぼっちと いうんだよ  
秩父につくった お山もあるよ  
  
二、富士のお山に 腰かけて  
琵琶湖の水で 顔あらう  
雲さえ見下ろす 大きな男

三、小畔川(こあぜがわ)そば  
上式(じょうしき)の  
山崎さんちの くぼ地こそ  
だいだらぼっちの 大足あとさ

四、となり狭山の 柏原  
林のくぼ地が かた足で  
ひとつのふんばり 一里もあった

## 22. 虹の玻璃(ちきゅう)

作詞寺島悦恩・作曲小林範子

一、時は止まった  
人影も凍る街  
嘆きの星  
The earth can be beautiful again  
  
吹きすさぶ風に  
舞い散る灰色の雪  
ともしびの森  
The earth can be beautiful again  
  
かろやかに鳥が  
笑いかける花  
輝ける森が  
語りかける朝

二、オリオン遙かに  
よみがえれ夢の星  
虹の玻璃(ちきゅう)  
The earth can be beautiful again  
  
青い空と  
水と風のふるさと  
天の箱舟  
The earth can be beautiful again  
  
かろやかに鳥が  
笑いかける花  
輝ける森が  
語りかける朝